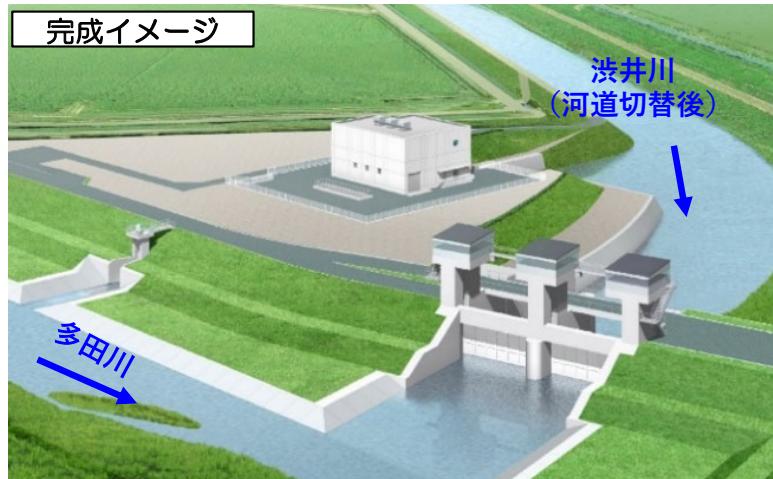


# 渋井川水門・排水機場整備事業

## 事業の進捗状況について

11月1日（土）に実施した事業進捗報告会の内容を地域住民のみなさまへお伝えします。



### ○事業概要

鳴瀬川水系渋井川は、鳴瀬川本川の背水の影響を受けやすく、平成27年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風では、渋井川堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生しています。

再度災害防止を図るため、被災箇所の災害復旧を進めるとともに、渋井川と多田川の合流部においては、背水による逆流（バッカウータ-現象）を防止するため、令和元年度から水門整備に着手し、令和4年度からは排水機場の整備を進めているところです。

#### <水門>

事業概要: 水門本体(W=43.0m,H=20.5m)  
アーチガーダ構造ローラーゲート N=2門

事業費: 28億円

事業期間: 令和元年度～令和7年度

#### <排水機場>

事業概要: ポンプ形式 立軸斜流ポンプ(2.0m<sup>3</sup>/s×3台)  
樋門形式 柔構造樋門(1.7m×1.7m)

事業費: 40億円

事業期間: 令和4年度～令和7年度(令和8年度に変更)

### 工事の進捗状況について

#### <水門>

令和6年度までに水門本体が完成し、その後進めてきた河道の切替が完了したことから、9月より水門の供用を開始しています。

工事着手前（令和2年8月）



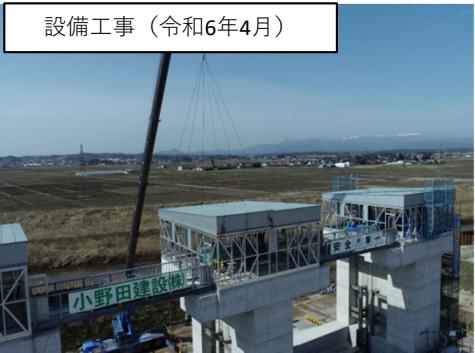
杭基礎工事（令和4年6月）



本体工事（令和5年7月）



設備工事（令和6年4月）



護岸工事（令和7年6月）



水門供用（現在）（令和7年11月）



## 〈排水機場〉

現在、本体下部工を施工中です。令和7年度までに本体下部工が完成し、引き続き、沈砂池、ポンプ設備、建築工事を進め、令和8年度の完成に向けて事業進捗を図ってまいります。

工事着手前（令和5年7月）



樋門工事（令和6年5月）



杭基礎工事（令和6年9月）



下部工工事（令和7年5月）



排水管工事（令和7年9月）



下部工施工中（現在）（令和7年11月）

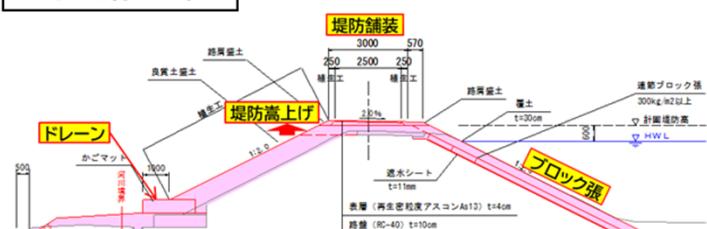


## 水門の供用開始による事業効果について

渋井川水門の整備及びこれまで実施してきた渋井川の堤防補強により、平成27年関東・東北豪雨規模の洪水に対して、堤防からの越水氾濫を防ぐことが期待されます。



堤防補強工事



写真



事業効果

バックウォータ現象による  
浸水被害を解消

浸水戸数  
400戸

平成27年  
関東・東北豪雨

事業完了後

浸水戸数  
0戸

水門 閉扉状況



排水機場の完成までの期間において大規模な洪水が予想される場合には、国土交通省へ排水ポンプ車の出動要請を行います。

## 渋井川水門・排水機場整備にかかる問い合わせはこちら

宮城県北部土木事務所河川砂防第二班

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1番1号

電話：0229-91-0747（直通） FAX：0229-22-5260

E-mail：nh-dbkks2@pref.miyagi.lg.jp

